# 広島県感染症発生動向週報

# 1. 五類定点疾患週報情報

#### [広島県感染症予防研究調査会] 令和7年**第27週**(令和7年6月30日~7月6日)【凍報】

					市和/年 <b>第2/週</b> (市和/年0月30日~/月0日/建報】						
No.	疾 患 名	週 間 報告数	定 点 当たり	過去5年 平均※1	発生 記号	No.	疾 患 名	週 間 報告数	定 点 当たり	過去5年 平均※1	発生 記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	4,195	44.63	_	$\Rightarrow$	11	突発性発しん	17	0.30	0.38	
2	インフルエンザ ※3	11	0.12	0.19		12	ヘルパンギーナ	91	1.60	1.23	
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	92	0.98	1	$\Rightarrow$	13	流行性耳下腺炎	3	0.05	0.07	1
4	RSウイルス感染症	4	0.07	1.82	•	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
5	咽頭結膜熱	49	0.86	0.46	$\bigwedge$	15	流行性角結膜炎	19	1.00	0.33	<b>&gt;</b>
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	132	2.32	1.28	$\langle \rangle$	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	263	4.61	4.18	$\Diamond$	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.03	
8	水痘	7	0.12	0.13		18	マイコプラズマ肺炎	24	1.20	0.08	
9	手足口病	30	0.53	3.96	$\Rightarrow$	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	<b>伝染性紅斑</b>	138	2 42	0.01	ス	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.01	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2~6及び12)を含む)※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

#### 発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点		
疾患No.	1~3	1~13	14,15	16~20		
定点数	37	57	19	20		

急増減	1	1	1:2 以上の増減
増減			1:1.5 ~ 2 の増減
微増減	$\triangleright$		1:1.1~1.5の増減
横ばい		$\Rightarrow$	ほとんど増減なし

4 A .t = A	警報 警報		注意報	旧士本然人小口	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
対象疾患名	開始 基準	継続 基準	開始 基準	県内の発令状況	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
感染性胃腸炎	20	12	-	警報発令 (R7.3.13 発令)	2.14	8.20	12.50	0.67	5.27	0.44	5.00
伝染性紅斑	2	1	-	警報発令 (R7.5.22 発令)	0.71	2.80	1.25	0.00	4.27	1.22	1.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	警報発令 (R7.6.19発令)	2.14	2.40	0.25	4.33	2.68	0.89	3.43

## 【急增減疾患(前週比2倍以上增減)】

●急増疾患 なし

●急減疾患 RSウイルス感染症 流行性耳下腺炎

( 11 件 → 4 件 ) ( 11 件 → 3 件 )

## 2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	6	結核	6		1	1		1		3
三類	0	発生なし	0							
	4	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	1							1
四類		日本紅斑熱	2			1				1
		レジオネラ症	1					1		
五類	140	梅毒	3		1	1				1
	140	百日咳	137	21	26	21		47	12	10

● 詳しい流行状況は,広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/